itami 伊丹市

PRESS RELEASE

令和 8 年 10 月 27 日

2026 伊丹国際クラフト展「酒器・酒盃台」開催！

―清酒発祥の地に世界から集まった多彩な酒器・酒盃台をご紹介―

平素は市立伊丹ミュージアムの企画運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

11 月 14 日(土)より当館にて開催する「2026 伊丹国際クラフト展『酒器・酒盃台』」についてご案内いたします。

情報掲載につきまして、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【開催内容】

伊丹国際クラフト展は今回で 27 回目を迎えました。国際展となる以前の伊丹クラフト展から数えると実に 35 回目です。「酒器・酒盃台」がテーマの今回、応募総数 251 件のうち、約 3 分の 1 が海外 12 の国と地域からのご応募でした。2024 年に日本の「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録され、さらに「清酒発祥の地 伊丹」の清酒が地理的表示(GI)に指定されました。日本、そして伊丹の酒が文化として世界に広く知られていることを実感しております。

入賞入選 97 作品は、素材の特性を活かしつつ新たな表現に挑戦したものが目立ち、工芸の未来を感じさせる展覧会となりました。用途をもつテーマに対し、独自の表現が求められる本展。厳しい審査を経て選出された各国の作家による、高い技量と創造性あふれる多彩な酒器・酒盃台をぜひご高覧ください。

会期 2026 年 11 月 14 日(土)～12 月 20 日(日)
月曜休館 ※11 月 23 日(月祝)は開館、11 月 24 日(火)は休館
時間 10:00～18:00(入場は 17:30 まで)
会場 市立伊丹ミュージアム(住所：兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20)
入場料 無料
主催 市立伊丹ミュージアム［伊丹ミュージアム運営共同事業体/伊丹市］
協賛 小西酒造株式会社、伊丹老松酒造株式会社、株式会社光陽社、佐竹ガラス株式会社、伊丹酒造組合
後援 兵庫県、一般社団法人総合デザイナー協会(DAS)、 株式会社ベイ・コミュニケーションズ、伊丹まち未来株式会社

大賞 作品名：『Moonlight-Fragments』
受賞者： JO Hyun Young (チョ・ヒョンヨン) 氏(韓国)



作品概要・選考理由：
「Moonlight-Fragments」月明かりのかけら、という情緒的なタイトルにふさわしい、ガラスの魅力を存分に発揮する高い造形力と美しい色彩センスが高く評価されました。作家は夜の暗闇と日没後の空の輝きの調和からインスピレーションを受けて本作を制作。この酒器で飲んでみたい。審査員は口々にコメントしていました。

※入賞・入選者の一覧は、ホームページ https://itami-im.jp/にて公開しております。

関連企画

① 表彰式
日時：11 月 14 日(土) 13:00～
場所：市立伊丹ミュージアム 旧岡田家住宅・酒蔵
※どなたでもご自由にご参加ください

itami 伊丹市

PRESS RELEASE

② 審査員によるトークイベント



日時：11 月 14 日(土) 14:30 頃～16:00(予定)
場所：1 階　講座室
参加費：無料 （予約不要）
登壇(予定):(順不同)
審査員長　小清水 漸 氏（彫刻家/京都市立芸術大学 名誉教授）
小西 新右衛門 氏（小西酒造株式会社 代表取締役社長）
田中 信行 氏（漆造形家/金沢美術工芸大学 名誉教授）
山中 源兵衛 氏(錫師/清課堂当主)
モデレーター　外舘 和子 氏（工芸史家/多摩美術大学教授）

本展の審査を務めていただいた審査員によるトークイベントです。受賞作品の評価ポイントや、白熱の審査の裏側についてお話しいただきます。実際の審査はどのように行われたのか。出品された方はもちろん、作品の見どころや展覧会の楽しみ方を知るきっかけにもなりますので、ぜひどなたでもご参加ください。

③ トークイベント「工芸のいま・これから」



日時：12 月 5 日(土) 14:00～15:30(予定)
場所：1 階　講座室
登壇者：山中源兵衛 氏(錫師/清課堂当主)
参加費：無料
定員：60 名 （要事前申込）
※10/29(木)より電話受付開始(072-772-5959)

京都の金属工芸専門店「清課堂」(1838 年創業)の七代目当主、山中源兵衛氏に「工芸のいま・これから」をテーマにお話しいただきます。老舗の当主が見据える、これからの工芸の姿。過去から現代、未来へと紡ぐ、ものづくりの課題と可能性を紐解きます。

④ 受賞作家によるワークショップ「ねじ切りでマイ箸をつくろう」



日時：12 月 19 日(土) 13:30～15:30(2 時間程度)
場所：1 階　アトリエ
講師：澤田将哉 氏(グッドマテリアル賞受賞)
参加費：1,500 円 （材料費込）
定員：15 名 （要事前申込）
対象：小学 4 年生以上
※10/29(木)より電話受付開始(072-772-5959)

グッドマテリアル賞受賞作家によるワークショップです。アルミの丸棒と真鍮の丸棒を、ねじ加工して組み合わせたお箸を制作します。ねじ式なので、分解するとコンパクトに持ち運べ、アウトドアにもぴったり！少し小さなサイズの仕上がりですので、お子様にもちょうどよい大きさです。新年に向けてマイ箸を新調しませんか。グッドマテリアル賞の作品にも用いられたねじ加工をぜひ体験してみましょう。

⑤ 事務局が選ぶグッドパッキング賞

伊丹国際クラフト展では世界中から多種多様な作品が出品されますが、作品もさることながら、その梱包方法も千差万別です。中には作品同様に大変美しい梱包、作品保護の観点で大変優れた梱包、サステナブルな現代、環境にも配慮された梱包など、作家の創意工夫による優れた梱包が多く見られます。その中から特に優れた梱包に事務局よりグッドパッキング賞を授与します。決して表には出てこない、スタッフだけが知る作品の裏側をご紹介します。WEB サイト上で開催初日までに発表予定！　過去の受賞梱包についてはこちら　https://itami-im.jp/2025/11/2025iice-best-packing-award/

【本件に関するお問い合わせ先】
市立伊丹ミュージアム　伊丹国際クラフト展事務局（担当：藤川）
- TEL：072-772-5557　FAX：072-772-5558
- E-mail：crafts@itami-im.jp

※その他の受賞作品画像や高解像度画像もご用意可能です。お気軽にお問い合わせください。